

平成28年度決算の概要

※以下文面における金額は「万円単位」に端数調整してあります。

(1) 資金収支計算書について

平成28年度資金収入は、平成28年度予算比(以下「予算比」という。)95億4,704万円減の513億9,340万円であり、これに前年度繰越支払資金231億2,092万円を加えた収入の部合計は、予算比95億4,703万円減の745億1,432万円です。
これに対して資金支出は、予算比105億523万円減の513億2,953万円であったので、翌年度繰越支払資金は、予算比9億5,819万円増の231億8,480万円となり、支出の部合計は、745億1,432万円です。

資金収支計算書

〔平成28年4月1日から
平成29年3月31日まで〕

〈収入の部〉 (単位:円)

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	26,005,522,000	25,989,580,395	15,941,605
手数料収入	1,744,003,000	1,752,268,254	△ 8,265,254
寄付金収入	295,187,000	614,357,698	△ 319,170,698
補助金収入	4,036,966,000	3,912,018,060	124,947,940
資産売却収入	23,200,000,000	14,107,870,476	9,092,129,524
付随事業・収益事業収入	2,090,797,000	1,719,615,863	371,181,137
受取利息・配当金収入	306,405,000	396,201,427	△ 89,796,427
雑収入	925,906,000	1,061,307,623	△ 135,401,623
前受金収入	6,257,311,000	6,325,233,472	△ 67,922,472
その他の収入	2,816,812,000	2,301,457,338	515,354,662
資金収入調整勘定	△ 6,738,463,000	△ 6,786,508,346	48,045,346
前年度繰越支払資金	23,120,919,000	23,120,918,774	
収入の部合計	84,061,365,000	74,514,321,034	9,547,043,966

東京理科大学、諏訪東京理科大学の学生から納入された学費などです。

文部科学省から交付される経常費補助金、研究設備整備費等補助金、大学改革推進等補助金などです。

国などの公的機関・民間企業との受託研究契約・共同研究契約に基づく収入などです。

平成28年度に納入された平成29年度分の学費などです。

平成27年度に納入された平成28年度学費などですので、収入の部から差し引きます。

〈支出の部〉 (単位:円)

科目	予算	決算	差異
人件費支出	16,331,425,000	16,732,004,936	△ 400,579,936
教育研究経費支出	10,582,963,000	9,455,813,438	1,127,149,562
管理経費支出	3,697,513,000	3,796,760,195	△ 99,247,195
借入金等利息支出	327,007,000	327,591,155	△ 584,155
借入金等返済支出	890,880,000	890,880,000	0
施設関係支出	1,561,883,000	1,364,914,967	196,968,033
設備関係支出	1,247,855,000	1,324,252,401	△ 76,397,401
資産運用支出	26,320,367,000	16,683,472,278	9,636,894,722
その他の支出	3,097,891,000	3,188,537,506	△ 90,646,506
〔予備費〕	(0)		
	300,000,000		300,000,000
資金支出調整勘定	△ 2,523,026,000	△ 2,434,701,064	△ 88,324,936
翌年度繰越支払資金	22,226,607,000	23,184,795,222	△ 958,188,222
支出の部合計	84,061,365,000	74,514,321,034	9,547,043,966

教育・研究活動に要する経費です。

法人の管理運営・学生募集に要する経費です。

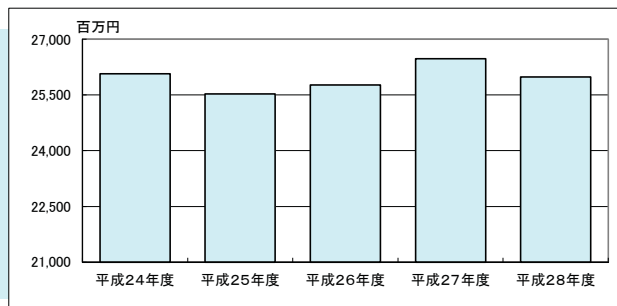
土地、建物(附属設備も含む)、構築物など、施設を取得するための支出です。

平成28年度末までに支払の完了しなかった未払金などですので、支出の部から差し引きます。

〈収入の部〉

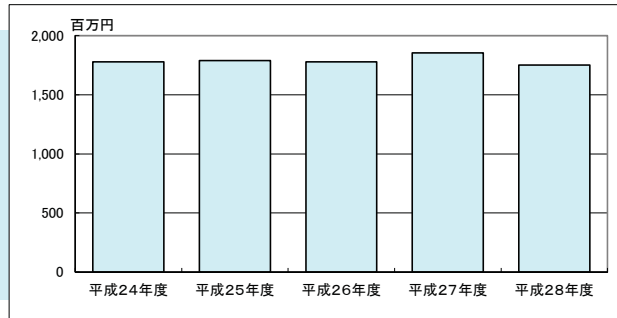
学生生徒等納付金収入(259億8,958万円)は、授業料、入学金、実験実習料、及び施設設備資金です。大学別の内訳は次のとおりです。
東京理科大学 249億9,604万円
諏訪東京理科大学 9億9,354万円

右表は直近5年の学生生徒等納付金収入の推移です。



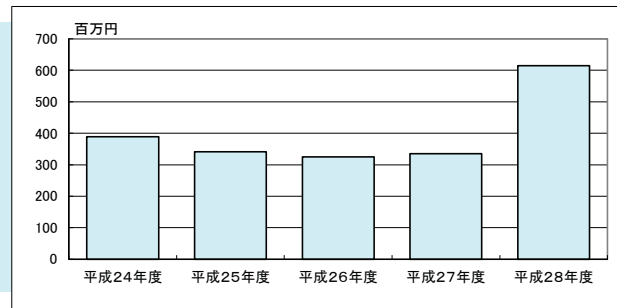
手数料収入(17億5,227万円)は、入学検定料、試験料、証明手数料、及び大学入試センター試験実施手数料です。

右表は直近5年の手数料収入の推移です。



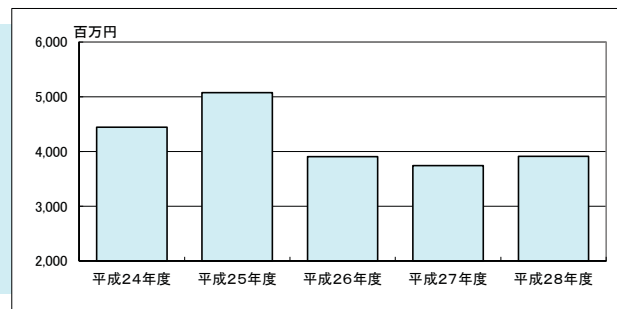
寄付金収入(6億1,436万円)は、企業等からの研究助成金や学生の父母、教職員、卒業生からの寄付金です。

右表は直近5年の寄付金収入の推移です。



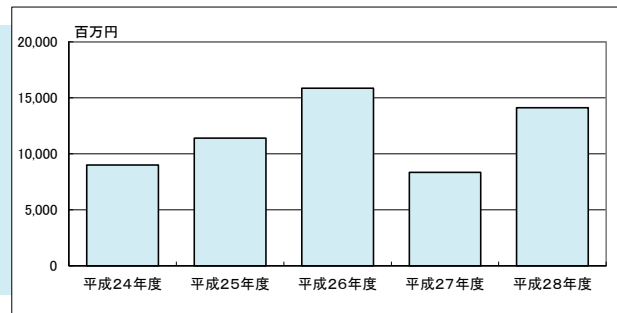
補助金収入(39億1,202万円)は、国庫補助金、地方公共団体補助金、学術研究振興資金、及びその他の補助金です。例年、国庫補助金として計上される経常費補助金が大部分を占めています。

右表は直近5年の補助金収入の推移です。



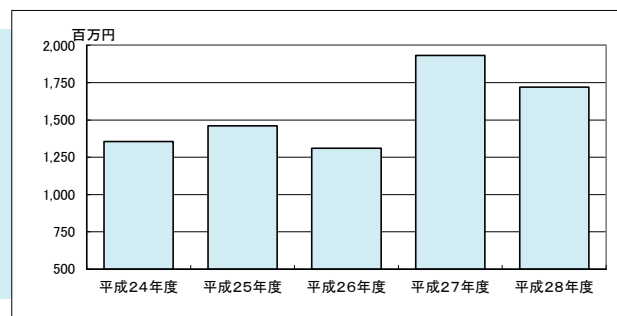
資産売却収入(141億787万円)は、不動産及び有価証券の売却収入です。

右表は直近5年の資産売却収入の推移です。平成28年度は久喜キャンパスの閉鎖に伴う土地の売却により増加しています。



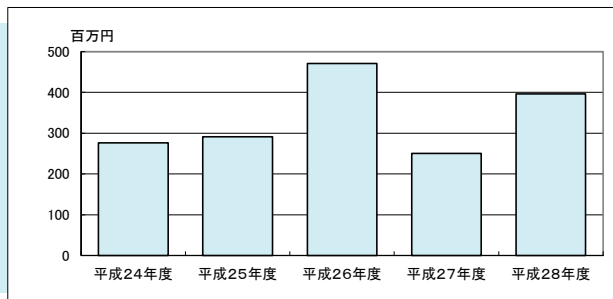
付随事業・収益事業収入(17億1,962万円)は、補助活動収入、受託事業収入、知的財産権実施料等収入、公開講座受講料収入、免許状更新講習料収入です。

右表は直近5年の付随事業・収益事業収入の推移です。



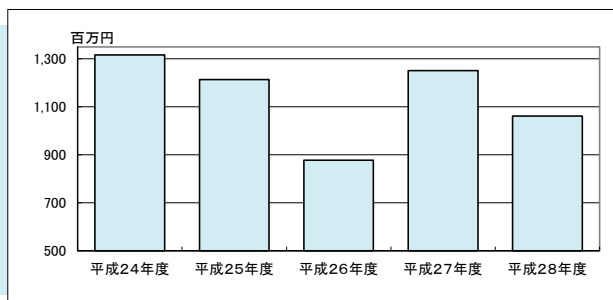
受取利息・配当金収入(3億9,620万円)は、第3号基本金運用収入、受取利息・配当金収入です。

右表は直近5年の受取利息・配当金収入の推移です。



雑収入(10億6,131円)は、施設設備利用料収入、私立大学退職金財団交付金収入、及びその他の雑収入です。

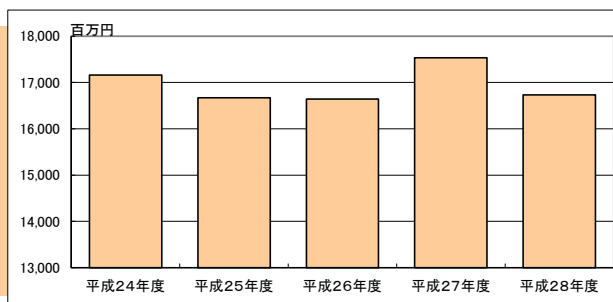
右表は直近5年の雑収入の推移です。
私立大学退職金財団交付金収入は、各年度の退職者数に大きく影響されます。



〈支出の部〉

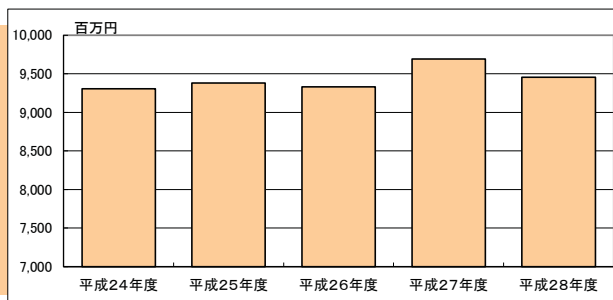
人件費支出(167億3,200万円)は、教員人件費、職員人件費、役員報酬、及び退職金です。

右表は直近5年の人件費支出の推移です。



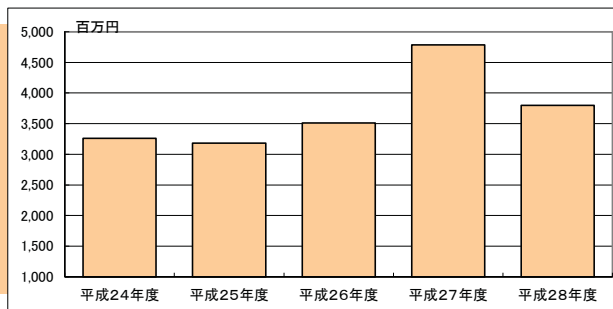
教育研究経費支出(94億5,581万円)は、消耗品費支出、旅費交通費支出など教育・研究活動に要する経費です。

右表は直近5年の教育研究経費支出の推移です。



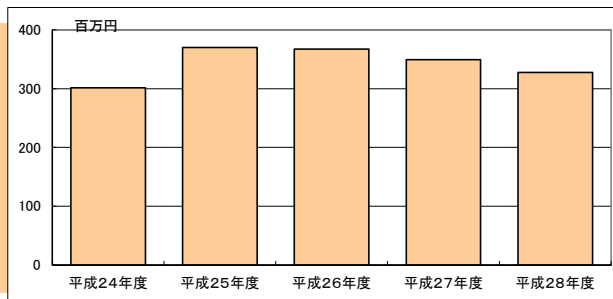
管理経費支出(37億9,676万円)は、法人の管理運営・学生募集活動に要する経費です。

右表は直近5年の管理経費支出の推移です。
平成27年度はキャンパス移転経費などにより増加しています。



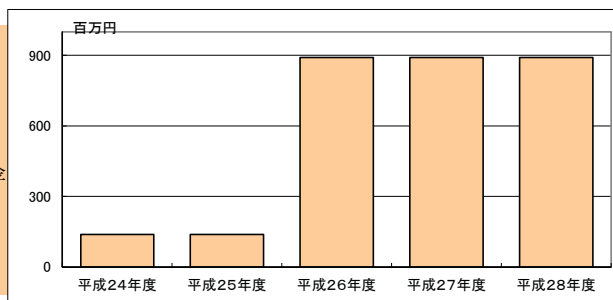
借入金等利息支出(3億2,759万円)は、銀行や日本私立学校振興・共済事業団からの借入金の利息返済支出です。

右表は直近5年の借入金等利息支出の推移です。



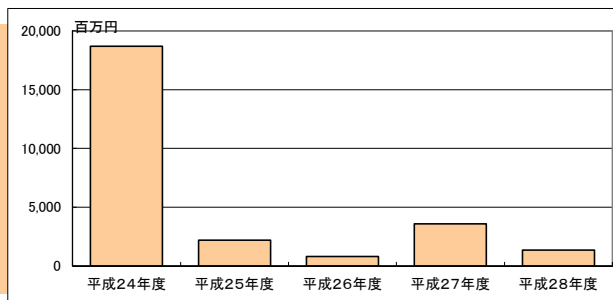
借入金等返済支出(8億9,088万円)は、銀行や日本私立学校振興・共済事業団からの借入金の返済支出です。

右表は直近5年の借入金等返済支出の推移です。平成26年度から、葛飾キャンパス開設に係る銀行からの借入金返済が始まったことにより増加しています。



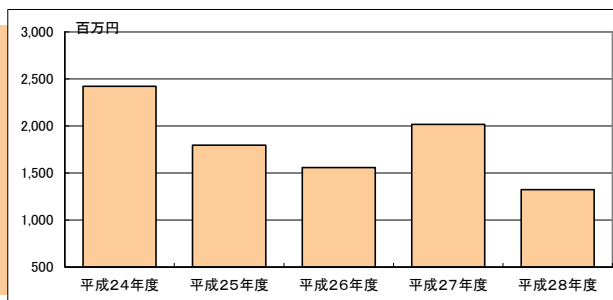
施設関係支出(13億6,492万円)は、土地、建物(附属設備も含む)、構築物など、施設を取得するための支出です。

右表は直近5年の施設関係支出の推移です。平成24年度は葛飾キャンパス用地の取得、葛飾校舎新築工事などにより増加しています。



設備関係支出(13億2,425万円)は、備品、図書、車輛などの取得に係る支出です。

右表は直近5年の設備関係支出の推移です。平成24年度は、葛飾校舎移転に係る備品等の支出により増加しています。また、平成27年度は、東京富士見ビルや野田キャンパス3・11号館の改修工事費等により増加しています。



資金収支計算書は、教育研究等の諸活動に要する一年間の資金の収入、支出をみるもので、支出に対応する収入がどのような源泉から調達されているかをみることができます。また、借入金などの負債性のある収入や、固定資産取得に必要な支出、借入金返済などが全体の収支にどのような役割を果たしているかなどもみることができます。



(2) 事業活動収支計算書について

平成28年度の事業活動収入計は、予算比2億5,080万円増の362億8,759万円です。これに対して事業活動支出計は、予算比1億3,425万円減の471億4,957万円であるため、基本金組入前当年度収支差額は108億6,199万円の支出超過となります。これは山口東京理科大学の公立法人化および経営学部の久喜キャンパスから神楽坂キャンパスへの移転に係る施設設備の除却額等約114億円を計上したためです。ここから基本金組入額合計4億8,900万円を差し引くと、当年度収支差額は113億5,099万円の支出超過となります。
この結果、平成27年度からの繰越収支差額(支出超過額)173億3,715万円を加え、今年度の基本金取崩額186億2,001万円を差し引くと、平成29年度への繰越収支差額(支出超過)は100億6,812万円となります。

事業活動収支計算書

〔平成28年4月1日から
平成29年3月31日まで〕

(単位:円)

科目		予算	決算	差異	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	26,005,522,000	25,989,580,395	15,941,605
		手数料	1,744,003,000	1,752,268,254	△ 8,265,254
		寄付金	727,187,000	319,322,539	407,864,461
		経常費等補助金	3,950,952,000	3,550,560,905	400,391,095
		付随事業収入	2,090,797,000	1,719,615,863	371,181,137
		雑収入	925,906,000	1,073,183,934	△ 147,277,934
		教育活動収入計	35,444,367,000	34,404,531,890	1,039,835,110
	事業活動支出の部	人件費	16,020,650,000	16,587,244,339	△ 566,594,339
		教育研究経費	15,662,837,000	14,473,091,541	1,189,745,459
		管理経費	4,399,560,000	4,413,102,421	△ 13,542,421
		徴収不能額等	0	336,000	△ 336,000
		教育活動支出計	36,083,047,000	35,473,774,301	609,272,699
教育活動収支差額		△ 638,680,000	△ 1,069,242,411	430,562,411	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金収入	306,405,000	396,201,427	△ 89,796,427
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	306,405,000	396,201,427	△ 89,796,427
	事業活動支出の部	借入金等利息	327,007,000	327,591,155	△ 584,155
		その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外収支差額		△ 20,602,000	68,610,272	△ 89,212,272	
経常収支差額		△ 659,282,000	△ 1,000,632,139	341,350,139	
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	200,000,000	509,620,588	△ 309,620,588
		その他の特別収入	86,014,000	977,233,189	△ 891,219,189
		特別収入計	286,014,000	1,486,853,777	△ 1,200,839,777
	事業活動支出の部	資産処分差額	10,305,273,000	11,348,208,289	△ 1,042,935,289
		その他の特別支出	0	0	0
特別収支差額		△ 10,019,259,000	△ 9,861,354,512	△ 157,904,488	
(予備費)		300,000,000	0	300,000,000	
基本金組入前当年度収支差額		△ 10,978,541,000	△ 10,861,986,651	△ 116,554,349	
基本金組入額合計		△ 2,526,414,000	△ 489,000,000	△ 2,037,414,000	
当年度収支差額		△ 13,504,955,000	△ 11,350,986,651	△ 2,153,968,349	
前年度繰越収支差額		△ 17,337,147,000	△ 17,337,146,668	△ 332	
基本金取崩額		19,694,842,000	18,620,012,375	1,074,829,625	
翌年度繰越収支差額		△ 11,147,260,000	△ 10,068,120,944	△ 1,079,139,056	
事業活動収入計		36,036,786,000	36,287,587,094	△ 250,801,094	
事業活動支出計		47,015,327,000	47,149,573,745	△ 134,246,745	

人件費:教職員の退職金に備えるための退職給与引当金への当年度繰入額が含まれます。

教育研究経費:減価償却額が含まれます。

管理経費:減価償却額が含まれます。

徴収不能額等:奨学貸付金などで徴収不能のおそれがあるものです。

教育活動収支:経常的な収支の内、教育活動に関わる収支を表します。

教育活動外収支:経常的な収支の内、教育活動以外の収支を表します。

経常収支:事業活動収支から臨時的な収支(特別収支)を除いたものです。

資産売却差額:資産を売却した際の簿価との差額です。(売却額>簿価)

その他の特別収入:施設設備拡充等のための寄付金、補助金、および現物寄付などです。

資産処分差額:資産を廃棄除却した際の簿価との差額です。(処分額<簿価)

特別収支:臨時的な収支を表します。

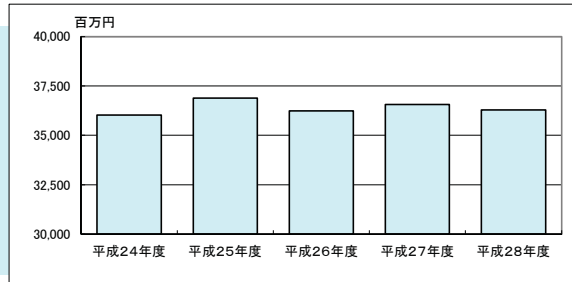
基本金組入前当年度収支差額:事業活動収入の合計から事業活動支出の合計を差し引いた額です

基本金組入額合計:学校法人が教育研究活動等の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持するべきものとして、事業活動収入から組入れた金額のことです。

<事業活動収入>

事業活動収入(362億8,759万円)は、学校法人の負債とならない収入で、学生生徒等納付金、手数料、寄付金、経常費等補助金、付随事業収入、受取利息・配当金収入などです。

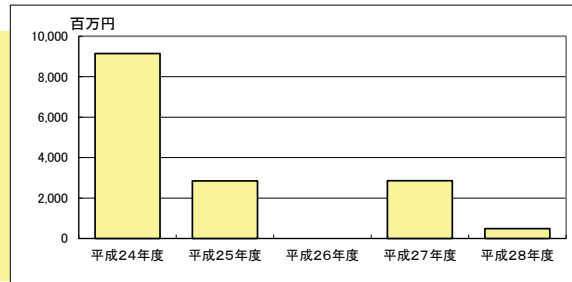
右表は直近5年の事業活動収入(平成24～26年度は帰属収入)の推移です。



<基本金組入額>

基本金組入額(4億8,900万円)は、学校法人が教育研究活動等の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして事業活動収入から組入れた金額のことです。

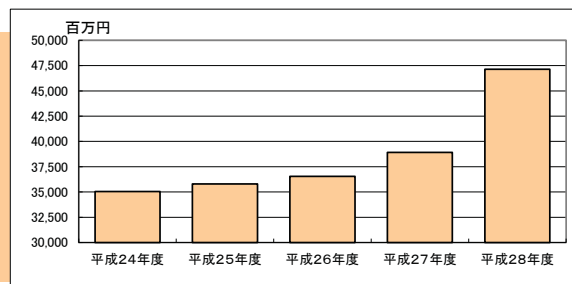
右表は直近5年の基本金組入額の推移です。平成24年度は葛飾校舎新築工事などにより組入額が多くなりました。平成26年度は東伊豆研修保養所、館山研修所等の売却により、除却・売却高が組入高を上回ったため、0円になりました。平成28年度は、第4号基本金の増加額となります。



<事業活動支出>

事業活動支出(471億4,957万円)は、教育研究その他の諸活動に対応した費用の支出を示したもので、人件費、教育研究経費、管理経費などです。

右表は直近5年の事業活動支出(平成24～26年度は消費支出)の推移です。平成28年度は山口東京理科大学の公立法人化などにより資産処分差額が多く発生したため増加しています。



事業活動収支計算書は、毎年度の経営状況を示すものであり、学校法人会計基準の改正によって平成27年度から「消費収支計算書」より様式が変更されたものです。収支を「経常的なもの」と「臨時的なもの」に区分、さらに経常的な支出を「教育活動」と「教育活動外」に区分し、事業活動別の収支のバランスをみることができます。



(3) 貸借対照表について

平成28年度末の資産総額は、前年度末比123億2,378万円減の1,731億758万円です。また、負債総額は、前年度末比14億6,179万円減の305億6,510万円です。

資産の部は、固定資産が前年度末比9億8,362万円減の1,488億9,310万円であり、流動資産が前年度末比113億4,015万円減の242億1,448万円です。その結果、固定資産構成比率は86.0%であり、流動資産構成比率は14.0%です。

負債の部は、長期借入金が前年度末比8億9,088万円減の158億1,968万円です。その結果、固定負債は前年度末比10億6,161万円減の205億2,511万円となり、固定負債構成比率は11.9%です。また、流動負債は前年度末比4億18万円減の100億4,000万円であり、流動負債構成比率は5.8%です。

純資産の部は、基本金が前年度末比181億3,101万円減の1,526億1,060万円であり、このほかに未組入額が173億3,093万円あります。翌年度繰越収支差額は前年度末比72億6,903万円増、100億6,812万円の支出超過となります。

貸借対照表

平成29年3月31日

(単位:円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	148,893,097,057	149,876,720,942	△ 983,623,885
有形固定資産	115,535,805,391	132,215,851,354	△ 16,680,045,963
特定資産	13,942,213,501	10,091,696,389	3,850,517,112
その他の固定資産	19,415,078,165	7,569,173,199	11,845,904,966
流動資産	24,214,484,609	35,554,636,640	△ 11,340,152,031
資産の部合計	173,107,581,666	185,431,357,582	△ 12,323,775,916
固定負債	20,525,105,687	21,586,712,052	△ 1,061,606,365
流動負債	10,039,996,922	10,440,179,822	△ 400,182,900
負債の部合計	30,565,102,609	32,026,891,874	△ 1,461,789,265
基本金	152,610,600,001	170,741,612,376	△ 18,131,012,375
第1号基本金	149,913,600,001	168,533,612,376	△ 18,620,012,375
第3号基本金	100,000,000	100,000,000	0
第4号基本金	2,597,000,000	2,108,000,000	489,000,000
翌年度繰越収支差額	△ 10,068,120,944	△ 17,337,146,668	7,269,025,724
純資産の部合計	142,542,479,057	153,404,465,708	△ 10,861,986,651
負債及び純資産の部合計	173,107,581,666	185,431,357,582	△ 12,323,775,916

貸借対照表は、年度末における資産、負債、純資産（基本金および繰越収支差額）の状態を表示し、年度末時点での財政状態を表す重要な財務資料です。

